



# 地域で守る五常っ子の安全

## 学校・PTA・コミュニティで協力を確認

# 五常

編集発行  
コミュニティ  
協議会  
広報委員会

人口  
7,240人  
世帯数  
2,690世帯  
18年6月現在

6月10日(土)、「子どもの安全」をテーマに五常小学校校長室で、桑垣校長先生・水谷PTA会長・野々村コミュニティ協議会会長(写真)が三者懇談会(本年度より実施)を開催されました。

三者それぞれの立場から意見が交わされ、現状と課題、今後の対応策が討議されました。

三者懇談会で「子どもの安全」が取り上げられたことは、画期的なことだったと思います。

これからも三者の話し合いを通じて、合理的に行動し、五常校区が住みやすく、安全・安心な町になるよう目指していきたいものです。

(司会・取材担当：西田)

☆報告内容の詳細は裏面に

### 懇談会での主要な意見

#### 子どもの目線で安全を考えて下さい。(桑垣五常小校長)

今、学校は児童の生命安全を最優先しています。PTAパトロール、五常っ子見守り隊・地域ワンワンパトロール等のお陰で不審者情報が少なくなりました。

#### 情報の交流が大切です。(水谷PTA会長)

不審者情報(学校)パトロール情報(PTA)や環境情報(地域)を相互に結びつけ、子どもの安全に役立てたいものです。

#### 環境整備の観点から取り組んできました。(野々村コミュニティ協議会会長)

これまでは、通学路の危険な場所の改善、防犯灯の設置など、PTAの要望を側面的に支援して来ました。今年は、一歩前に踏み出した活動を展開します。

### 学校での安全対策

学校危機管理マニュアルに則って安全対策をしています。

#### ☆学校での見守り

登校時—正門・東門・西門  
下校時—正門・西門  
校門を開けている間は必ず教師がついています。緊急時以外でも、定期的に校内パトロールをしています。

#### ☆緊急連絡網を作っています。

(PTA生活指導と連携)

#### ☆児童一人一人の安全マップを作成しています。

#### ☆緊急時の集団下校

- ① 全学年による集団下校 (登校班別)
- ② 複数学年による五方面別集団下校
- ③ 単学年による五方面別集団下校 (一年生は年間を通して方面別集団下校)

#### ☆緊急時、校区内パトロールを実施しています。

(必要時) 翌朝班担当教員による付添い登校をします。

◎六月は子どもの安全を守る月でした。八日に不審者対応避難訓練を実施しました。

集団登校時、班長に班旗を持たせ、全員できちんと登校できるよう指導しています。保護者・地域の方のご協力をお願いします。



以楽園西南の交差点を渡る児童 (登校時)

### PTAでの対応

☆登校班パトロールの実施

☆ワンワンパトロールの普及

☆下校時の生活指導委員によるパトロール

### PTAからのお願い

◆パトロール等で寄せられる校区内の問題を学校や地域にも知ってもらい、解決に向けての協力をお願いしたい。

◆子どもたちの安全に関わる地域情報(校区内における大型工事の情報など)を教えてください。

### 下校時の見守り隊(地域)

コミュニティ協議会では、有志の方をお願いしてきた「校門での安全監視」や「見張り活動」を組織的に行なう方法へ前進させることを検討しています。

先ず、七月は以楽園西南の交差点を対象に役員による見張りを試験的に実施し、その経験を基に、二学期から防犯協議会を中心に青少年育成指導員と民間交通指導員の方に協力頂き、四拠点(以楽園西南、ステイツ前、西公園西と菊丘交差点)でモデル構築を行います。

モデルが固まった段階で住民の方々に呼びかけ、より組織的計画的な活動に仕上げていく予定です。

### 住民の方へのお願い

散歩・買い物やお掃除など、外でする活動を児童の登下校時に合わせることで、子どもの安全に大いに貢献します。

顔なじみが出来ると自然に会話が生まれます。『お早う!』『お帰り!』の一言が、子どもを激励し、そして大人が元気を貰えます。生活習慣を見直して頂けませんか。

### 編集後記

人には、人それぞれに色々な気付きがあり、その気付きを基に行動しています。その行動は「情報」という形で他の人に伝わることで、より大きな行動に展開していきます。今回の懇談会では情報を伝え合うことの重要性を感じました。情報で結ばれた地域でありたいと感じた次第です。(広報委員一同)